

市議会だより さつて



寒い冬に凜と咲く可憐な水仙

12月定例会のおもなことから

- ・ 令和2年12月定例会議案……………2～4ページ
- ・ 各常任委員会での審査……………5～7ページ
- ・ 市政に対する一般質問……………8～14ページ
- ・ 市議会からの意見・要望について……………15ページ
- ・ 議決結果の一覧、編集後記……………16ページ

No.97
2021年
2月

令和2年 12月定例会

令和2年12月定例会は11月30日から12月18日までの19日間の会期で開かれました。市長提出議案等は条例8件、補正予算8件、指定管理者指定1件、人事案件1件の合計18件でした。審議の結果、市長提出議案はいずれも原案の通り可決・同意されました。一般質問は12人の議員が市政をただしました。

議員、市長等、教育長及び職員の 給与に関する条例の一部改正

令和2年の人事院勧告を踏まえ条例改正等が提出され、議会初日に即日での質疑・討論・採決となりました。

《改正の内容》

◆議員の期末手当

- ・令和2年12月支給分
現行の支給割合から0.05か月分引き下げ
- ・令和3年6月以降支給分
現行の支給割合から0.025か月分引き下げ

◆市長、副市長、教育長の期末手当

- ・令和2年12月支給分
現行の支給割合から0.05か月分引き下げ
- ・令和3年6月以降支給分
現行の支給割合から0.025か月分引き下げ

◆職員

- ・令和2年12月支給分
現行の支給割合から0.05か月分引き下げ
- ・令和3年6月以降支給分
現行の支給割合から0.025か月分引き下げ

◆会計年度任用職員

- ・令和2年12月支給分
現行の支給割合を据え置き
- ・令和3年6月以降支給分
現行の支給割合から0.025か月分引き下げ

指定管理者の指定を決定

- ・幸手市障害者自立支援施設「さくらの里」
- ・幸手市障害者自立支援施設「なのはなの里」

指定管理者：

社会福祉法人幸手市社会福祉協議会

指定の期間：令和3年4月1日から

令和8年3月31日まで



新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、困難な生活が生じている低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金の再支給が、12月11日国により閣議決定されました。支給額は1世帯当たり5万円、第2子以降1人につき3万円が加算されます。歳入歳出それぞれ2497万円追加補正されました。

定例会の主な提出議案
(議案第91号)
令和2年度幸手市一般会計補
正予算(第9号)

今年も
よろしく
お願い
いたします



議長

宮 杉 勝 男

副議長

小 林 啓 子

議員（議席順）

四 本 奈 緒 美
坂 本 達 夫
海 老 沼 隆 夫
小 林 英 雄
枝 久 保 喜 八 郎
本 田 謠 子
小 河 原 浩 和
松 田 雅 代
木 村 治 夫
藤 沼 治 夫
青 木 貢 章
武 藤 壽 章
大 平 泰 二



幸手市議会議長
宮 杉 勝 男

市民の皆様におかれましては、新春を健やかに迎え、心からお慶び申し上げます。

また、日頃から幸手市議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響により、小・中学校の休業、各種イベントの自粛や中止をする事態となり、市民の皆様からコロナ禍における健康や経済などの不安の声をいただいております。今後、市議会として、市民の声が市政に反映されるよう、鋭意努めてまいります。

結びに、市民の皆様が新型コロナウイルスに負けず、希望の年となりますことを心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



幸手市長
木 村 純 夫

市民の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本市では、学校教育環境の整備、医療・介護等の連携強化、公共交通の見直し、防災対策等々の各施策を着実に実施し、将来に希望を持てる未来志向のまちづくりを進めてまいります。

また昨年から続く新型コロナウイルス感染症に対しましても、様々な感染防止対策や生活支援、経済対策を進めておりますが、今後も全力で取り組んでまいります。

結びに、市民の皆様にとつて、今年一年が充実した実り多い年でありますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

12月定例会 本会議議案質疑内容

令和2年度幸手市一般会
計補正予算(第8号)
(議案第87号)

質 疑

施設設備総合管理業務委託料4808万2000円中、今回509万9000円の減額理由についてお伺います。

答 弁

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月14日から5月31日まで天神の湯を休館としたことから委託料の一部を減額したものです。



▲天神の湯

指定管理者の指定について (議案第86号)

質疑

指定管理者となる社会福祉法人幸手市社会福祉協議会会長、木村純夫、そしてまた、これを提案、出すほうも幸手市長の木村純夫という双方代理ということになり、双方を代理することはできないという民法第108条の規定もあり、この議案の適合性について伺います。

答弁

双方代理とは、同一人物が法律行為の当事者双方の代理人となることを言い、議員ご指摘の民法第108条において、原則禁止されております。

社会福祉法人であります社会福祉協議会については、平成29年4月1日施行の改正社会福祉法において、理事長以外の理事の代表権の行使が認められなくなり、理事長の職務代理者を定めることができなくなりました。同時に、理事長の双方代理について、理事会において当該取引の重要な事実を開

示し、その承認を得ることによって可能になることとされたものです。また、指定管理者の指定については、契約締結行為ではなく行政処分のご意思とされておりますので、民法第108条の類推適用はないものと考えております。なお、この件につきましては、今後協定を結ぶ際には規則に基づき、臨時代理者で締結するなどの方向で検討してまいります。

指定管理者の指定について (議案第86号)

賛成討論

幸手市の公の施設である幸手市障害者自立支援施設さくらの里、及びなのはなの里の2施設の運営管理を、令和3年度から令和7年度までの5年間にわたり、幸手市障害者自立支援施設設置及び管理条例第4条の規定により、包括的に指定管理者に委任するものです。指定管理者制度以前から業務委託の実績のある現指定管理者である幸手市社会福祉協議会を、幸手市公の施設の指定管理者の指定の

手続き等に関する条例第3条2項の規定により、行政処分として指定管理者として指定したものと理解を致します。

今回の5年間の指定管理料の限度額は1億1630万2000円です。これは施設の管理と運営のための包括的な指定管理料であることから、効率的、効果的な運営に努めていただき、利用者等へのサービスの向上につながることを期待致します。

また、指定するもの、されるものの関係について民法108条の双方代理、利益相反となると考えられることから、市としても所要の方策を講じることとあり、改善を望むものです。

真の指定管理者制度の目的である、効率的、効果的な、サービスの向上につながる管理が行われることに期待をし、賛成討論いたします。



▲さくらの里（幸手市千塚地区）



▲なのはなの里（幸手市東3丁目地区）

総務常任委員会

令和2年度幸手市一般会
計補正予算 (第8号)
(議案第87号)

問 杉戸町し尿処理事務受託負担金の減額理由は。

答 桜泉園のし尿処理施設は、処理に要した経費について幸手市と杉戸町の搬入量に応じて按分し、杉戸町から負担金を受け入れている。今回、処理施設に関する、需用費・工業薬品や分析薬品、脱水汚泥等運搬処分業務委託料等に係る経費を832万2千円減額すること、これに対する杉戸町負担分に当たる284万6千円が減額となった。

問 バス運行業務委託料の減額理由は。

答 当初予算において、571万8千円を計上していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により予定されていた多くの事業が中止となり、4月から9月までの上半

期分の実績は、2つの事業で約10万である。下半期分も中止となる事業が見込まれるが、これまでの実績をもとに減額をした。

問 地方債元金償還金の増額、利子償還金が減額した理由は。

答 この起債は、平成22年度に臨時財政対策債として、20年の償還期間で借入れをしたが、10年を経過して利率の見直しがあり、この見直しによる利息が、当初の年1.2%から0.008%となったこと、今後10年間の償還額を算定した。償還方法については、金利と元金を合わせて10年間同じ金額となる元利均等償還としていることから、利息が減額し、元金が増額した。

問 可燃性残さ運搬処分事業で再追加分が発生した理由は。

答 粗大ごみ処理施設から発生した可燃性残さは、桜泉園から中間処理施設まで運搬し、焼却処理をするなかで発生した焼却灰をリサイクル処理施設へ運搬している。

当初の債務負担行為は平成30年度において、平成30年度から33年度までの3年間で、5843万1千円の債務負担行為を設定していたが、廃プラスチックの処分費が値上がりしたことにより、昨年度に987万6千円を追加分とする債

文教厚生常任委員会

幸手市国民健康保険条例
例の一部を改正する条例
(議案第82号)

問 基礎課税額の課税限度額が54万円から57万円へと3万円引き上げられるが、これは医療給付分だけの引き上げか。

答 令和2年で申し上げると、今回の改正は、当市では医療給付費のみを現行の54万円を57万円へと引き上げるものである。国が示している金額については、63万円なので、この医療給付費分については金額の差が9万円だが、国が示している金額へと引き上げると、加入者の負担がたいへん大きくなるため、段階的に引き上げていきたいと、今回の改正をするものである。

務負担行為を設定した。今回の再追加分は、コロナ禍の影響により自宅を過ごす時間が多くなり処分量が増えることを見込んで、令和2年度から3年度の2年間で、874万6千円を補正した。



指定管理者の指定について
(議案第86号)

問 指定管理者となる団体の選定は。

答 指定管理者検討委員会を開催し、本年8月5日に非公募とする選定方法についての同意をとり、また、10月8日の指定管理者検討委員会、社会福祉法人幸手市社会福祉協議会を指定管理者として選定するという手続きを経ている。

令和2年度幸手市一般会計
補正予算(第8号)
(議案第87号)

問 交通安全対策費、交通指導員報奨金、54万円の減額理由は。

答 新型コロナウイルス感染症が拡大した3月から小・中学校が休校となり、このため、4月分、5月分の立哨回数が減ったことから減額をするものである。

問 私立幼稚園心身障害児就園運営費補助金の増額に係る申請状況は。

答 この補助金については、これから申請となります。昨年度の実績は、2名で、今年度は3名申請予定である。

問 子宮頸がん予防接種業務委託料77万9千円の増額内容は。

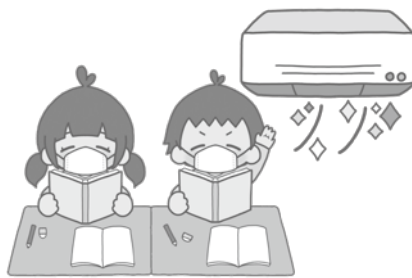
答 子宮頸がんのHPVワクチンについては、平成25年6月から積極的な接種勧奨は控えるようにとの国の通知があった。しかし、今回、国から新たに10月9日付でHPVワクチンについての情報提供を対

象者にするようにという通知が来たため、対象の女兒および保護者に対して個別通知や、学校を通し周知を行い、それにより接種者が増えることを見込み増額した。人数については、近隣の状況を踏まえ、8%程度の方が接種する見込み。高校1年生相当の女兒が177人と把握しており、その8%の15人の方が接種を希望するのではないかと見込んでいる。

問 小学校費学校管理費の光熱水費の増額理由は。

答 一番大きく影響しているのがエアコンのガス代である。当初850万円を計上していたが、10月現在で1年間の見込みを見たところ2121万9839円というところで、1271万9千円程度不足が生じるため計上した。新型コロナウイルス感染症の影響で、あまりエアコンを使用しない4月、5月に学校が休業となり、特にエアコンを使う7月後半から8月に授業を行ったこと、また、冷房についても換気をしながらの冷房使用で、効率が悪く通常よりも量が増えた。ただし、電気、水道、下水道関係で当初よりも残が出る見込みがあり、差引きしてマイナス7

80万8千円不足分を増額した。



令和2年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
(議案第88号)

問 歳出において、保険給付費が3億2千314万4千円の増額だが、このところ保険給付費は年々減ってきていた。これは、何らかの影響で保険給付が増えるという見込みか。

答 保険給付費について、上半期の執行状況を踏まえて年間の金額を算定したところ、不足が生じる見込みが見込まれたので、増額の要求をした。



令和2年度幸手市介護保険特別会計補正予算(第2号)
(議案第90号)

問 保険給付金の居宅介護サービス給付費3千200万円の減額の内容は。

答 介護予防サービス給付費、介護予防サービス計画給付費等を増額補正する為、その財源として3千200万円減額しているものである。

建設経済常任委員会

令和2年度幸手市一般会
計補正予算(第8号)
(議案第87号)

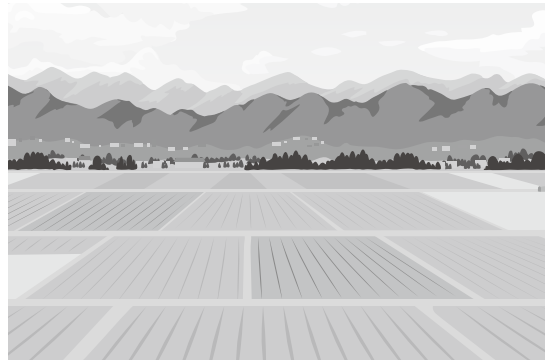
会での補正となった。

問 勤労福祉会館費の財源を特定財源から一般財源に変更する理由は。

答 当初予算で特定財源として勤労福祉会館使用料を歳入計上していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により4、5月が休館となり、6月以降も昨年と比べて使用料が30%程度減額となっていることから、使用料収入を減額し、一般財源から補てんするかたちで財源内訳変更を行った。

問 農業振興費の機構集積協力金交付事業補助金の増額内容は。

答 耕作等ができない、また、経営の転換等により耕作を農地中間管理機構にお願いした地域や個人に対して支援する補助金で、現在3名の方(計440a)が対象となっている。9月の要望調査で対象者が確定したことから今議



問 商工振興費の商業団体活性化推進事業費補助金の減額理由は。

答 新型コロナウイルス感染症の関係で各商店会において事業が実施できなかったことから減額するもので、北町商店会ではホームページを立ち上げた差額を計上した。なお、市としては事業中止の代替えとして何かできることをお願いしており、助町商店会ではコロナ対策事業に切り替えて取組を実施している。

問 都市計画総務費の幸手市都市計画マスタープラン策定業務委託料1650万円が減額され繰越明許ではなく、新たに債務負担行為を設定して来年度まで策定が延期される。新型コロナウイルスの収束が見えない状況での来年度完了の見通しは。

答 現契約が令和元年度、2年度の債務負担行為を議会の議決をいただいて設定していることから、令和2年度、3年度においても改めて債務負担行為を設定して業務を履行していきたい。

問 業務完了の見通しについては、現在、素案作りを進めており、当初のワークショップに替えて、市民から意見をいただく機会を見直すなど行程を検討しながら令和4年3月までに完了する計画である。理由は。

答 当初予算では必要最小限の予算を計上していたが、今年梅雨時期に長雨があり、道路河川課が設置するポンプも複数回稼働した。このことから、市内に設置している各ポンプおよび関連施設などの電気料金が増加し、10月以降の光

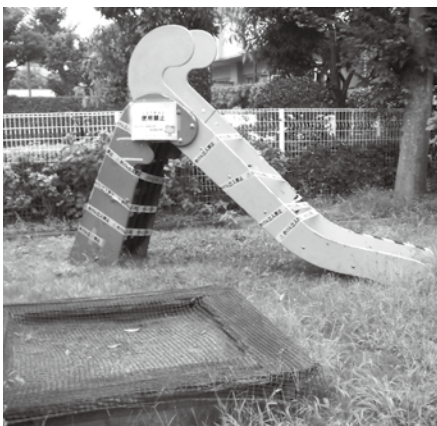
熱水費に不足が生じることが予測されたため補正を計上したものである。

問 公園管理費の公園施設撤去工事費の内容は。

答 また、小さな子どもたちが遊べる遊具は非常に貴重である。今後の新遊具設置の考えは。



答 中4丁目の大杉町公園の砂場と滑り台を撤去する。これらの遊具は設置から30年以上を経過。年1回の法定点検で修繕対策が必要との判定があったもので、新たな遊具の設置については今後検討していきたい。



▲大杉町公園

市政に対する

一般質問

今定例会では、12人の議員が12月1日、2日、3日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものを質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずぬもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

四本奈緒美議員

- 令和2年度の乳がん検診、子宮がん検診について
- 令和元年東日本台風（台風19号）の課題を踏まえたタイムライン（防災行動計画）の作成について
- 幸手市の内水被害対策について

坂本達夫議員

- 洪水対策について
- 幸手駅西口のにぎわいについて
- 荒宿交差点、市役所入口交差点について
- 防災無線について

本田謡子議員

- コロナ禍の市内公共施設使用について
- 幸手市と幸手市教育委員会の「後援」申請について
- 防犯から見た公園管理について
- 幸手駅のトイレについて

藤沼貢議員

- 令和3年度当初予算の編成について

小林啓子議員

- 幸手市職員のハラスメント防止対策について
- 結婚新生活支援事業について
- 幸手市における「家族の日」制定について

小林英雄議員

- 人口減少について
- 権現堂公園管理事務所（権現堂公園の指定管理者）について
- 桜まつりについて
- 集会施設（中央・東・西・南・北公民館）について

松田雅代議員

- 市主催事業に係る新型コロナウイルス感染防止対策の基準見直しについて
- 公共施設アセットマネジメントの専担体制について
- 安全な市内道路の整備について
- 幸手駅東西自由通路の資産活用について

大平泰二議員

- 駅西口土地区画整理について
- 保育ステーションについて
- 市民要望に対する市の回答について
- 第8期介護保険事業計画について

木村治夫議員

- 幸手中央地区産業団地整備事業について伺う
- 今年度コロナ禍の状況で市主催・共催事業が中止、また延期されているが、令和3年度新型コロナウイルス感染症防止対応策を講じつつ各事業実施について

海老沼隆夫議員

- 子育て支援、教育機関について
- 水害対策について
- 幸手団地の高齢化対策他について

枝久保喜八郎議員

- 太陽光発電設置状況について
- 小中校教育現場の現状について
- 防災対策について

武藤壽男議員

- 幸手市新型インフルエンザ等対策行動計画と新型コロナウイルス感染症に対するこれまでの市の対応について
- 市職員の人事異動について

12月定例会

傍聴者	47人の方が傍聴されました。		
議会インターネット中継のアクセス件数 インターネットを利用した議会中継(ライブ及び録画)を行っております。			
10月	116件	11月	131件
12月	1792件	の方が視聴されました。	

3月定例会
のお知らせ

2月22日開会予定です。
詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.city.satte.lg.jp/>

11月30日(本会議)	・開会・会期の決定・報告事項 ・市長提出議案一括上程、 提案理由説明
12月1日・2日・3日(本会議)	・市政に対する一般質問
12月9日(本会議)	・議案に対する質疑
12月10日(委員会)	・議案の委員会付託
12月11日(委員会)	・総務常任委員会
12月14日(委員会)	・文教厚生常任委員会
12月18日(本会議)	・建設経済常任委員会
・閉会	・委員長報告・質疑・討論、採決

12月定例会
会期日程

- それぞれの内容の詳細は会議録および市議会ホームページ（インターネット映像配信システム）でご覧になれます。
- 会議録は図書館、各公民館の図書コーナー、市役所の情報公開コーナー、または市議会ホームページで公開しています。
- 12月定例会の会議録は3月上旬頃公開予定です。

幸手市水害タイムラインの導入を！



四本奈緒美議員

Q 昨年の台風19号の課題を踏まえた幸手市タイムライン（防災行動計画）の策定・運用が必要と考えるが、市の見解を伺う。

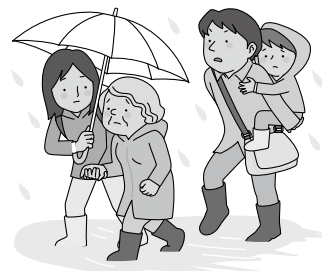
また、自分の命は自分で守るという自助の立場から市民が作るマイタイムラインも必要と考える。来年度改正予定の幸手市洪水ハザードマップへのマイタ

A タイムラインは、災害時の防災行動と実施主体を時系列で整理した計画で、策定により、市や国・県、地域住民等の連携した災害対応が期待されるものであるが、現在、市

では、タイムラインを策定していないことから、早急に策定を進め、市民に示したい。
また、来年度作成予定の洪水

タイムラインの掲載を提案するが、市の見解を伺う。

ハザードマップについては、迅速な避難のための手引きとなるよう、マイタイムラインの掲載も含め、内容を十分に検討していく。
(市民生活部長)



「家に帰りましょう」の放送は子供達の声で



坂本達夫議員

Q 夕方4時になると防災無線から女性の声で「良い子の皆さん：早く家へ帰りましょう」という放送が流れてくる。この放送を子供達の声で流していただきたい。

放送する子供達は、自分の声が市内に流れることにより、自分分は地域や社会に役立っている」と自信を持つことでしょうか。

た、子供達の声は明るく、素直で、聴く人の心を穏やかにする。市には、子供達の活躍の場を用意するだけでなく、市民の心を癒やすこの取組を実施していただきたい。

A 学校での学びの成果をアウトプットできることは、児童生徒の活動の機会が広が

り、自信と誇りをもつとともに、学びの有用感や自尊心を高めることにつながるものと考え

えている。また、自助・共助・公助の意識を醸成することにもつながり、防災教育や意識啓発を推進する上でも、その意義はあると認識している。

防災行政無線を子供の声で放送することで、どのような効果や反応があるのか、試験的に行うことも念頭に検討したい。

(市長・教育長)

防犯から見た公園管理は万全か



本田謡子議員

Q 指定管理となっている公園において、市と指定

管理者との間で、防犯についての取り決めがあれば伺う。また、民家から離れた公園（幸手総合公園）の夜間防犯対策として、県営権現堂公園同様に、夜間、車が入らないよう車止め等の対策が必要と考えるが、市の見解を伺う。

A 指定管理となっている公園の防犯対策については、市と指定管理者との基本協

定により取り決めがなされている。また、夜間の防犯対策としては、電灯を点灯するほか、警察による巡回を適宜行っている。事故の発生を警戒、防止することにより、安全の確保を図るため、夜間の公園駐車場の車止め等の対策については、指定管理者と協議し、必要な措置を講じたい。

（建設経済部長）



令和3年度当初予算について



藤沼 貢議員

Q 令和3年度当初予算の編成の時と思われるが市

長公約でかかげた内容を予算に反映させるよう職員に指示されたか。また、コロナ禍の今、税収の落ち込みはどう見込まれているのか。これらに鑑み、地方財政に対する国の動向はいかがか伺う。

A 職員全員が危機意識を

持ち、運営・維持管理費や補助金をはじめ全ての事業の総点検を行い、行財政改革を進め、将来的な財政負担の平準化と持続可能な財政運営を確立し、夢と希望のある未来志向のまちづくりを目指し、予算編成に取り組むよう指示をした。

税収の大幅な落ち込みや、各種交付金の減収が予想され、極めて厳しい予算編成となるが、今後、国から示される地方財政

計画の概要等により国の動向等を踏まえ、予算編成に努める。

（市長・総合政策部長）



幸手市職員のハラスメント防止対策は



小林啓子議員

Q ハラスメント行為とは、働く人々の人格や尊厳を傷つけることを言い、職務上の地位や人間関係を乱用して意図的に行う行為を言う。そのストレスからうつ病等の精神疾患を招来し休退職につながる場合がある。

幸手市においては、どのようなルールを決め、教育を行って

いるのかを伺う。
また、ハラスメントに対しての認識を市長に伺う。

A 相談しやすい環境づくりに努めるとともに、継続的な職員研修を実施している。セクシャルハラスメント防止要綱を、全てのハラスメントに対応した防止要綱に改正予定である。

ハラスメント行為は、当事者間の問題だけでなく、周囲の職

場環境をも悪化させ、組織全体を崩壊させかねない、絶対に許されない行為であることから、各種研修を継続的に実施し、ハラスメントの「ない」「許さない」職場づくりを徹底しなければならぬと認識している。
(市長・総務部長)



人口減少・総人口5万人割れ目前



小林英雄議員

Q 昭和61年、人口5万人以上などの要件を満たし、幸手市は誕生した。令和2年12月1日時点の総人口は50,272人で5万人割れ目前である。人口の推移を見ると、平成7年の58,172人をピークに、減少の一途を辿っている。人口減少・少子高齢化は、多くの自治体で問題となっており、税収

の減少など、市政に与える影響は少なくないと考える。人口減少への対策として、どのようなことを行っているのか、また、これからのような対策を行っていくのか伺う。

A 当市では「第6次幸手市総合振興計画・前期基本計画」において「住みやすいまちプロジェクト」を重点プロジェクトのひとつとして位置づけるとともに、「幸手市まち・ひと・

しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少対策及び地方創生への取組を実施している。

今後も、当市の歴史・文化や観光資源、子ども・子育て支援、教育に関する施策を総合的に推進するとともに、当市の魅力も含めた市政情報を積極的、かつ分かりやすく発信しつつ、人口減少の緩和に繋げてまいりたい。
(総合政策部長)

新型コロナウイルス安全対策はリスク評価の徹底を



松田雅代議員

Q 11月6日、これまで市が基準としていた「市主催事業に関わる新型コロナウイルス感染症防止対策の基準」が埼玉県基準に合わせる方向で見直された。この見直しはソーシャルディスタンスの確保基準を緩和するもので、市は同時に公共施設の利用人数制限を緩和している。

A 施設におけるリスク評価であるが、施設の利用の目的や用途によって新型コロナウイルス感染症に対するリスクが異なることから、感染リスクが高い施設や設備については、

感染症対策に責任を持つ県基準採用に異論はないが、人が多く集まる会場は換気がポイント。特に窓換気のできない会場は施設者管理のリスク評価（必要換気量調査等）を徹底すべきでは。

利用に一定の制限があるものもある。

なお、空気の滞留におけるリスク管理としては、施設管理者側の対策として、常時、扉や窓を開け換気をする等を実施しており、施設利用者に対しては、例えば、休憩ごとや1時間を目安とした換気の実施をお願いしている。

（市民生活部長・教育部長）

駅西口土地区画整理の今後



大平泰二議員

Q 事業認可後から令和2年まで事業費（人件費、土地開発公社からの買戻し）の

下水道事業費・水道事業費・電気事業合計について伺います。また今後の事業費と最終年度、その財源内訳についても伺います。

A 土地区画整理事業の事業費が31億4,803万

5,520円、人件費が約5億1,700万円、公有財産購入費が5億3,593万4,469円、水道事業費が7,788万7,416円、電気事業費が約9,420万円、下水道事業費が2億9,126万6,500円となっています。

事業費については事業計画より現状は上昇傾向ではありませんが、市の財政状況を鑑みながら、

国庫交付金の動向も注視しつつ事業を進めてまいります。

（市長・建設経済部長）



令和3年度コロナ感染症防止対策を問う



木村治夫議員

Q 今年度コロナ禍の状況で、市主催・共催事業が中止、また延期されております。令和3年度新型コロナウイルス感染症防止対策を講じつつ各事業実施について、特に市民に影響が大きい観光・産業・文化振興の各事業実施の考え方について伺う。

今年度コロナ禍の状況で、市主催・共催事業が中止、また延期されております。令和3年度新型コロナウイルス感染症防止対策を講じつつ各事業実施について、特に市民に影響が大きい観光・産業・文化振興の各事業実施の考え方について伺う。

A 新型コロナウイルス感染症防止に関する対応策を講じて、観光・産業・文化振興の事業継続を進めて行きます。

商店会では、ウィズコロナの時代に向けた新しい取り組みとして、「ホームページ作成事業」や、「コロナ対策事業」といった新規事業を実施しています。市長として、感染拡大防止を

い敵に知恵と工夫を出し合って闘うとき、市長の見解を伺う。

念頭におきながら、どの様にすれば事業目的を達成できるか、知恵と工夫を出しながら、可能な限り前向きに事業へ取り組みたいと考えております。
(市長・建設経済部長・教育部長)



りター設置については、令和2年度から土質調査、行政協議および基本設計を行い、令和3年度以降に実施設計、本体工事の発注を行う予定に変更はないとのことでした。

本市としては、今後とも事業経過についての確に把握し、住民の皆様の声が反映されるように引き続き要望してまいります。
(総合政策部長)

幸手団地へのエレベーター設置問題



海老沼隆夫議員

Q 幸手団地は、一棟を除いては五階建ての階段昇降です。住民の高齢化により、日々の階段の上り下りが大変困難になっていきます。幸手団地住民にとって、エレベーターの設置は欠かせなくなりました。全国公団住宅自治会協議会とも力を合わせ、UR都市機構にも国にも設置の申し入れを繰り返す

幸手団地は、一棟を除いては五階建ての階段昇降です。住民の高齢化により、日々の階段の上り下りが大変困難になっていきます。幸手団地住民にとって、エレベーターの設置は欠かせなくなりました。全国公団住宅自治会協議会とも力を合わせ、UR都市機構にも国にも設置の申し入れを繰り返す

A UR都市機構による「団地再生事業」について、同機構と本市は情報共有や協議の場を設けております。

今般、改めて同機構側に進捗状況を確認したところ、エレベ

太陽光発電に関わる土地売買について



枝久保喜八郎議員

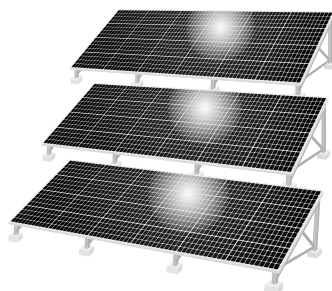
Q 太陽光発電は売電価格の低落傾向により事業としての妙味が薄れている。にもかかわらず、同事業の為に土地を求め動きが見られる。農地をはじめ土地の売買によって太陽光発電が増えることは、事業終了後の有害物質を含むパネルの最終処分放棄、不明瞭な企業法人や地権者異動による外資

の混入など各種の社会問題の根源となる可能性がある。優良な農振地区としての土地を守り、環境問題を生じさせないための防止策として、条例の制定が必要と思うがいかがか。

A 市内にも太陽光発電施設が散見され、事業地の管理状況や事業廃止後の処理などから、土地利用及び環境面での課題が生じる可能性が想定される。

また、市の役割、市民としての役割、一般事業者等の役割など、それぞれのなすべきこと、お願いすることなどをどう考えているか伺う。

その対策として、貴重な優良農地の農地転用等の事務に慎重に対応すると同時に、ガイドラインの策定について早急に研究を進めたい。(市民生活部長)



市の新型コロナウイルス感染症への対応は



武藤寿男議員

Q 新型コロナウイルス感染症は、国の特措法により、既にある行動計画に基づいて、市民の感染拡大を抑制し、生命及び健康を保護し、市民生活及び市民経済に及ぼす影響が最小となるように対策を講じることとなっている。

市としては、どのような事に留意して対策を実施されたのか、

A 市は国・県等との連携協力や市民への説明と基

本的な人権の尊重、緊急事態措置への対応、総合的な対策の推進やその記録等に留意してきた。

行動計画における市の役割としては、市民へのワクチン接種や生活支援等がある。市民にはマスク着用等の感染対策を、また一般事業者には職場内の感染対策の徹底をそれぞれの役割としてお願いしたい。

情報発信については、最新の感染対策等を個人情報に配慮しながら積極的に行っていく。

(健康福祉部長)

市議会から市の対策本部へ申し入れ

幸手市議会では、新型コロナウイルス対策支援本部を設置し、12月定例会最終日には、市の対策本部に対して下記のとおり、「意見・要望」を申し入れました。

- ❶ 引き続き、市民への感染防止対策の徹底を図っていただきたい。
- ❷ 市民生活、市内経済の状況等の実態把握に努めるとともに、感染症陽性者や市内事業者への確かな支援をお願いしたい。
- ❸ 市内感染者の状況については、市民への確かな情報を迅速に発信していただきたい。
- ❹ 幸手市新型インフルエンザ等対策行動計画を踏まえつつ、遅滞のない行政運営を図っていただきたい。また、市民サービスの低下を招くことのないよう業務にあたっていただきたい。



本議会をインターネットで中継!!

幸手市議会 中継 検索

❶ 議会をやっている様子ってインターネットで見られるの？

幸手市議会では、インターネットで本会議のライブ中継と録画中継をしています。また、スマートフォンやタブレットでも気軽に視聴することができます。より身近に議会を感じていただければと思いますので、ぜひご利用下さい！

❷ 議会中継を視聴するには、どうすればいいの？

幸手市議会のホームページを開き、以下の手順で操作してください。

幸手市議会のホームページを開き、次の手順で操作してください。

手順① インターネット映像配信 をクリック

手順② 会議ごと、議員ごとに選択して視聴することができます。また、条件検索では、キーワード、期間、会派、議員を指定して、検索することも可能です。



権現堂小学校の児童が市議会を見学しました

社会科の学習に生かすことを目的として、令和2年12月18日（金）の議会閉会日に6年生19名が議会傍聴と議場の見学をしました。

（傍聴にあたっては、新型コロナウイルスの感染防止のため、検温の実施や傍聴人数を制限する等の対策を講じています。）



令和2年12月定例会 提出された議案の結果

公明党…公 幸手市政クラブ…幸 自民党…自 新政会…政 新緑…緑 日本共産党…共 無所属…無 (○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席)

(市長提出議案)

議案番号	議案名	議席番号・議員名															付託委員会	議決結果	
		1 四本奈緒美(公)	2 坂本達夫(無)	3 海老沼隆夫(共)	4 小林英雄(政)	5 枝久保喜八郎(無)	6 宮杉勝男(政)	7 本田謡子(政)	8 小河原浩和(緑)	9 小林啓子(公)	10 松田雅代(幸)	11 木村治夫(自)	12 藤治貢(自)	13 青木章(緑)	14 武藤壽男(幸)	15 大平泰二(共)			
議案第75号	幸手市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	賛成全員可決
議案第76号	幸手市市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	賛成全員可決
議案第77号	幸手市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	賛成全員可決
議案第78号	幸手市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	賛成全員可決
議案第79号	令和2年度幸手市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	賛成全員可決
議案第80号	令和2年度幸手市水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	賛成全員可決
議案第81号	令和2年度幸手市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	賛成全員可決
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	—	賛成全員同意
議案第82号	幸手市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第83号	幸手市国民健康保険出産費貸付条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第84号	幸手市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第85号	幸手市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第86号	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第87号	令和2年度幸手市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務 文教厚生 建設経済	賛成全員可決
議案第88号	令和2年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第89号	令和2年度幸手市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	文教厚生	賛成多数可決
議案第90号	令和2年度幸手市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第91号	令和2年度幸手市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決

議会広報編集委員

- 委員長 宮杉勝男
- 副委員長 小林啓子
- 委員 四本奈緒美
- 委員 枝久保喜八郎
- 委員 本田謡子
- 委員 小河原浩和
- 委員 松田雅代
- 委員 木村治夫
- 委員 大平泰二

編集後記

第3波コロナ禍による新年早々2度目の緊急事態宣言は、市民生活に追い打ちをかけるように混迷を深めています。次期定例会は新年度予算の集中審議が行われますが、防災対策はもとより、防疫体制に関わる市民の命と財産を護ることが喫緊の課題となるのは必定であり、二元政治の在り方が問われる状況となっています。医療機関との連携も市民生活の安定に欠かすことが出来ませんが、なにより、市民の皆さまには感染防止の基本及び原点に立ち、コロナに負けることなくご家族の安寧に継続して努めていただきますよう祈念いたします。

